

日立シニア会

創刊号
平成9年7月1日

大みかゴルフ日立シニア会会報



ゴルフのできる有難さ

会長 高橋市蔵

創刊の『日立シニア会』の巻頭に所感を載せて頂けるのは光栄です。

私はグランドシニアになった現在もなお、ゴルフができるのは有難いことと思っています。今もなおゴルフができるのには、多くの方々の恩恵にあずかっております。第一に健康であること。これには私の健康を気使ってくれる家族の協力や病院の先生方の恩恵に感謝しなければなりません。

第二に、いつも楽しくプレーをさせて貰っているゴルフ仲間の方々にお礼を申し上げなければなりません。仲間がいなければシニアのゴルフは長続きできないのです。第三に、気安くゴルフを楽しめる大みかコースの施設を提供して下さる会社関係のご配慮にも心からお礼を申し上げねばなりません。そして今の大みかコースの源となるゴルフ場を日立の地元を設置して下さった小平浪平翁の慧眼に感謝しなければなりません。その他にも多くの人々の有形、無形の恩恵を受けて私たちはゴルフを楽しませて貰っています。有難いことです。

ゴルフは紳士のスポーツともうします。紳士たる資格は、己に厳しいこと、他人に迷惑をかけることなどいろいろ申されます。私たちの楽しみを陰に陽に支援して下さる方々に感謝の気持ちを持ちながらプレーするのも紳士の資格のひとつではないかと思っています。『日立シニア会』がシニア会会員の絆の強化の一助になれかしと祈ります。

ゴルフの先達たち

A組 長島英夫



故小平浪平翁が資金手当てで大変な苦勞をされて、社交の大切さを痛感されたのが、戦前の大みか18ホール造成の発端であったと聞いた。昭和11年開場となり、途端にゴルフ狂のラッシュとなった。正門前に待機させたタクシーに、退勤のサイレンと同時に乗り込み、大みかに直行する。暗くなるまでに1ラウンドする。夕食後庭で素振りをするか、押入れの中段の仕切りを外して天幕を張り、これに打ち込む。打撃音は遅くまで響き、近くの赤ン坊がカンの虫を起こしたそうだ。これらの精進で1年でハンディ15位になった豪の者もいたらしい。戦況の進むにつれて静かになり、戦後ゴルフ場は食料増産のため麦畑に変わるのである。

戦後50年、津々浦々から山中まで日本中がゴルフ場だらけになり、縁もゆかりもないはずの私までが血道をあげて気違いの仲間入りを果たすのである。すでに鬼籍に入った先達たちは、下界を見降してありし日の狂人の昔を懐しく思いだしているだろう。

思い出のコース

B組 柴田久夫



湾岸戦争の十年前、酒も縁も女もない、砂漠の国、クウェートでゴルフをやった。キャディなしのセルフカート。ティーグラウンドは、砂嵐に埋没しないよう高い台の上。50度を超す灼熱の中では素振り練習なし。第1打は大きなスライスで白いラフの藪の中。砂漠では、どこへ落ちてでもバンカーショット。ひとまずフェアウエーへ戻す。ルール「フェアウエーでは、携帯した練習マット上にリプレース可なり。」5番アイアンでワラジ大のターフをとったつもりが、マットが飛んだ。グリーンには旗はなく曲がった棒が立っていた。グリーンは砂に油を浸ませて、バンカー均しで撫でつけた赤茶色の饅頭の薄皮だった。砂目は順目か逆目か読めない。

「登り、軽いフック」と読み、しっかりと打つ、大きく弧を描いて、ピンの脇を通して、はるかかなたに止まる。その軌跡が砂の上にはっきりと残る。このグリーンは軽いのだ。まだ砂が育っていない。4オン3パット。ホールアウトして次のティをさがす。案内板も標識もない。漠とした原野。フト振り向くと、黒人が、我々の荒らしたグリーンを、トンボで丁寧に均している。一体どこから降って湧いたのか。この灼熱地獄の砂漠でゴルフをやる奴が気違いなら、彼は一体、なに様と呼ぶべきか。ハウスに戻ったが、シャワーもビールもない。これこそゴルフの神髓だ。

羊を追いながら、杖で木の実を弾き飛ばして興じた牧童の戯れと、どこが違うか。!

身近なゴルファーはすべて我が師

C組 鈴木 静二



「明朝5時大みかのアイアン練習所へ来いよ」「え、4時起きですか」20年前の夏、シングルのCさんに早朝引っぱり出されたのが、大みかコースとの出会いであった。その日一緒にラウンドしてもらい、1週間後と合わせて初めてハンディ31を認可させた。

その時教わった「両肩、両爪先はボール飛行線と並行、身体の芯がブレないように丸く振り抜け」が、現在も励行している唯一の私の基本である。それ以外の技術面については、早くから持論として「人の体は千差万別だから、教えるのも乞うのも押し付けがあってはいけない」自分の最適方法は自分で見出す主義を通してきた（自己流がベクトル）。マナーについては、大先輩のSさんに気づき、心くばり等につき厳しく仕込んで頂き、両師に対し感謝の念を忘れたことはない。

ゴルフ歴20年になってつくづく思うことは、ゴルファーは誰でも幾つかの良い点を持っており、それを見て、感じて、真似して自分は育ってきたと思う。言わば身近なゴルファーはすべて我が師である。感謝しつつこの関係を大切にしたい。

会員動静

入会者

入会	氏名	HDC	出身	住所
4/1	伊藤 廉	32	日研	日立市西成沢町2-29-11
"	堺 昌彦	23	日研	日立市石名坂町1-16-6
4/10	佐藤 清仁	8	(日)電力課	日立市河原子町4-11-14
4/17	安保 勝夫	29	(日)原子力開発部	日立市相賀町7-19 今橋方
4/21	塙 億	22	(と)部品課	ひたちなか市笹野町2-17-20
"	渡部 正義	7	(高)品証課	多賀郡十王町伊師2634-34
5/31	伊藤 俊之	33	(な)	ひたちなか市市毛885-13
"	山内 益正	15	(日)技術部	日立市西成沢町2-13-13
"	長堀 亘	24	(日)エレメント部	日立市西成沢町2-13-40
"	柏木 光義	19	日立化成	日立市石名坂町1-25-1
"	林 正廣	13	(日)機設部	日立市西成沢町4-10-4
"	坪 則夫	19	(水)	那珂郡東海村白方1564-117

退会者

区分	氏名	備考
日立	砂村 力	体調不良のため
水戸・東海・他	隅田 勲	遠隔地赴任のため(一時退会とする)
水戸・東海・他	藤沢 二三夫	遠隔地赴任のため(一時退会とする)

競技会成績

◎第141回合同コンペ

(H9.4.14) 於日立ゴルフクラブ

☆ A組	G	H	N	新H
優勝 鷺山 重也	88	25	63	13
準優勝 斎藤 隆	93	28	65	18
3位 大津 正敬	93	23	70	19
B G 二平 豊治	84			

☆ B組	G	H	N	新H
優勝 小野寺 敬	91	24	67	15
準優勝 中野 三郎	91	21	70	16
3位 黒羽 達雄	97	26	71	22
B G 斎藤 常次	82			

☆ C組	G	H	N	新H
優勝 嶋野 末吉	88	21	67	13
準優勝 長谷部信雄	77	8	69	4
3位 八木 秀幸	90	21	69	17
B G 長谷部信雄	77			

◎A組 5・8例会成績

	G	H	N	新H
優勝 宮田 猛	116	35	76	28
準優勝 渡辺 則之	96	19	77	16
3位 田島 増陸	98	19	77	16
B G 二平 豊治	91			

◎B組 5.22例会成績

	G	H	N	新H
優勝 涌井 滋	78	15	63	5
準優勝 石川 精二	87	17	70	13
3位 松井 雄	102	30	72	27
B G 涌井 滋	78			

◎C組 6.5例会成績

	G	H	N	新H
優勝 菅野 勤	89	19	70	14
準優勝 菅谷 恒朗	82	11	71	8
3位 高橋 久	93	22	71	19
B G 渡辺 正義	81			

優勝者のことば

鷺山 重也

鈴木さん、栗原さん、渡辺さんと心のおけない同伴者に恵まれ、リラックスしてラウンドできました。そして肩の力も抜け、運もツキ予期せぬ成績が舞いこみました。

優勝者のことば

小野寺 敬

ゴルフに魅せられて27年、はからずもの優勝です。現在、田原流もどきのスイングへと改造中。成果を生かして、より楽しくプレーして行きたいと思っています。

優勝者のことば

嶋野 末吉

10年前のスコアです。永い間には本当に奇跡が起きることがあるモンダ。そんな気がしています。無欲で、同伴者との楽しいプレーが良い結果を生みました。有難うございました。

優勝者のことば

宮田 猛

自己流のため、歳とともに成績低下のみで自信喪失していたが、今回強風のお陰(?)で入会後はじめての優勝ができ感激一入です。これを転機に初心に戻り精進いたします。

優勝者のことば

涌井 滋

思いがけず優勝でき大変嬉しく思います。自分のペースで楽しいゴルフが出来ました。改めて同伴の方々に厚く御礼申し上げます。

優勝者のことば

菅野 勤

入会後3回目の出場で優勝できました。それも難しい大みかコースでの成績で嬉しく思います。シングルの先輩と同伴でき、緊張が継続できたことが、実力を出し切ることに繋がったことだと思います。

委員会便り

総務委員会

1. 平成9年度役員が次のように決まりました。

会長 高橋 市蔵

副会長 一木 利信 齋藤 隆

委員会

総務委員長 久保寺朝二 委員 黒沢 秀一 二平 豊治

競技委員長 鈴木 三郎 委員 阿部 章 桜井 政歳 皆川 公

涌井 滋 高島 祐吉 小又 洋次

菅谷 恒朗 桜井正一郎

エチケット委員長 三好 幹人 委員 柴田 一 丹羽 誠一 河村 三郎

広報委員長 久保寺朝二(兼) 委員 宮田 賢 吉田 晴彦 嶋野 末吉

2. 会員数現況(5月20日現在)

(単位・人)

年 齢 別	年 齢 範 囲	会員数	地 区 別	区 分	会員数
	満70歳以上	101		日 立 地 区	日立地区
満63歳以上70歳未満	106	ひたちなか地区	53		
満63歳未満	95	水戸・東海・他	56		
合 計	302	合 計	302		

3. 平成8年度の決算報告

(単位・円)

1) 収入の部		2) 支出の部	
イ、前年度繰越金	1,143,607	イ、競技案内状代	298,541
ロ、年会費(308名)	924,000	ロ、賞品代	1,280,600
ハ、競技参加料(833名)	2,168,000	ハ、パーティー費	1,231,280
ニ、競技不参加料(15名)	30,000	ニ、会員名簿(400部)	91,052
ホ、預金利子	3,078	ホ、シニアマーク代(64個)	36,248
	...	ヘ、レッスン会費	30,000
	...	ト、その他	88,953
合 計	4,268,685	合 計	3,056,674
3) 差引き残高 収入 4,268,685 - 支出 3,056,674 = 残高 1,212,011 (次年度へ繰越し)			

競技委員会

1. 平成9年度競技の年齢区分

区 分	生年月日の範囲
A	昭和2年3月31日以前
B	昭和2年4月1日～昭和9年3月31日
C	昭和9年4月1日以降

2. 本年度の競技日程

区分	H9/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
A	4/14(月)	5/8(木)		7/3(木)		9/4(木)	
B	4/14(月)	5/22(木)		7/10(木)		9/18(木)	
C	4/14(月)		6/5(木)		8/7(木)		10/2(木)
	11月	12月	H10/1月	2月	3月		
A	11/6(木)			2/5(木)			
B	11/20(木)			2/19(木)			
C		12/4(木)			3/5(木)		

3. 平成9年度大みかコース利用日（平成8年度と同じ）

- イ、コース休日 ……………水曜日
- ロ、シニア会員利用日 ……………月曜日・木曜日

エチケット委員会

1. 大みかコース用マナー・エチケット集の発行について

大みかコースでプレーする時、守らねばならないマナー・エチケットを纏めました。
5月の競技日から配布いたします。
なお競技会に参加できなかった方には、後日郵送いたします。よく読んで下さるよう希望します。

広報委員会

1. ごあいさつ（編集後記に代えて）

今年度新設されました広報委員会の委員として、私たち4名が任命されました。
微力ですが、一生懸命取り組みますので、ご指導、ご鞭撻、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。なお創刊号は7月1日付けとなりましたが、年2回、5月と11月の発行を予定しております。

みなさまのご意見をお待ちします。

（久保寺、宮田、吉田、嶋野）



表紙題字揮毫 高橋 市蔵 氏